

是正処理済額等集計表

府省等又は団体名

防衛省

(単位:円)

府省等 又は 団体名	検査報告の掲記状況					指摘金額 (A)	(A)のうち 是正の方途 がないもの (B)	是正処理対象		是正処理状況					是正処理未済状況		今後行うべき 是正処理の方法	備考			
	年度	態様	番号	件数	件名			件数	金額 (C)=(A)-(B)	前年6月30日 までの 処理済額 (D)	前年6月30日 現在の 処理未済額 (E)=(C)-(D)	既往1年間の 処理済額 (F)		処理の 種類	処理済額計 (G)=(D)+(F)	件数			未済額 (H)=(C)-(G)		
												合計	(内訳)								
防衛省	平成	1	不正行為	2	1	職員の不作為による損害が生じたもの	1,334,827	0	1	1,334,827	440,954	893,873	0	0	440,954	1	893,873	4	収納(不正行為)		
防衛省	平成	13	不正行為	2	1	職員の不作為による損害が生じたもの	14,202,404	0	1	14,202,404	436,409	13,765,995	0	0	436,409	1	13,765,995	4	収納(不正行為)		
防衛省	平成	14	不正行為	1	1	職員の不作為による損害が生じたもの	25,010,847	0	1	25,010,847	9,970,841	15,040,006	568,501	4	収納(不正行為)	10,539,342	1	14,471,505	4	収納(不正行為)	
防衛省	平成	20	不正行為	566	1	職員の不作為による損害が生じたもの	29,523,857	0	1	29,523,857	0	29,523,857	0	0	0	1	29,523,857	4	収納(不正行為)		
防衛省	平成	25	不正行為	382	1	職員の不作為による損害が生じたもの	4,040,489	0	1	4,040,489	1,749,094	2,291,395	478,060	4	収納(不正行為)	2,227,154	1	1,813,335	4	収納(不正行為)	
防衛省	令和	2	物件	136	1	T-4中等練習機等で搭乗員が使用する個人携帯用救命無線機の調達に当たり、調達仕様書の基となる調達要求事項を作成する際の検討が十分でなかったことなどのため、個人携帯用救命無線機が使用されていない状況となっていて、所期の目的を達成していなかったもの	147,571,408	0	1	147,571,408	30,942,392	116,629,016	0	0	30,942,392	1	116,629,016	5	その他	無線機のアンテナ用浮袋の作動方式を水中展開型へ試改修し、T-4における健全性を確認中。問題ないことを確認のうえ、今後量産改修を行い、使用開始予定	
防衛省	令和	4	不正行為	273	1	職員の不作為による損害が生じたもの	4,146,894	0	1	4,146,894	63,338	4,083,556	60,606	4	収納(不正行為)	123,944	1	4,022,950	4	収納(不正行為)	
令和4年度までの計					7		225,830,726	0	7	225,830,726	43,603,028	182,227,698	1,107,167		44,710,195	7	181,120,531				
防衛省	令和	5	工事	246	1	分電盤等の設備機器の据付工事の実施に当たり、設計が適切でなかったため、地震時に転倒して破損するなどのおそれがあり、地震時における機能の維持が確保されていない状態となっていて、工事の目的を達していなかったもの	12,909,816	0	1	12,909,816			12,909,816	5	工事(手直し等)	12,909,816	0	0	0		契約相手方の負担により対策工事を実施(令和5年10月)
防衛省	令和	5	補助金	247	1	防災行政無線デジタル化工事に係る補助対象事業費の積算が過大となっていたもの	30,825,000	0	1	30,825,000			30,825,000	3	収納(補助金、保険給付金等)	30,825,000	0	0	0		令和7年2月14日補助事業者より全額返還
令和5年度の計					2		43,734,816	0	2	43,734,816			43,734,816			43,734,816	0	0			
合計					9		269,565,542	0	9	269,565,542	43,603,028	182,227,698	44,841,983			88,445,011	7	181,120,531			

備考

- 1 「検査報告の掲記状況」欄の記載は、次によること。
 - (ア) 「態様」欄には、検査報告に掲記された予算経理、保険料、工事その他の態様を記載すること。
 - (イ) 「件名」欄には、検査報告に太字で掲記されている見出しを記載すること。
 - 2 「指摘金額（A）」欄には、検査報告に不当として掲記されている金額（補助金、貸付金等国の援助に係るものについては当該国の支出金相当額）を記載すること。
 - 3 「（A）のうち是正の方途がないもの（B）」欄には、事案の性質上指摘金額の全部又は一部については是正の方途がないと認められる金額を記載すること。
 - 4 「是正処理状況」欄の記載は、次によること。
 - (ア) 各処理済額欄には、是正処理の最終執行機関における処理済額を記載することとし、金銭により是正処理を行う場合には収納又は支払をしたときをもって当該収納済額又は支払済額を、金銭によらず手直し工事等により是正処理を行う場合には、その処理が完結したときをもって当該処理に係る指摘金額の全額を計上すること。なお、検査報告作成後の事情により、是正処理の着手前又は処理遂行中に債権等の額の全部又は一部について減額処理を行った場合には、その原因を具体的に「備考」欄に記載すること。
 - (イ) 「既往1年間の処理済額（F）」欄の「合計」欄には処理済の総額を記載する。2種類以上の「処理の種類」がある場合には、是正処理の種類ごとに行を別とし、その内訳額を「（内訳）」欄に記載するとともに、すべての行の「府省等又は団体名」欄及び「検査報告の掲記状況」欄に記載すること。
 - (ウ) 「処理の種類」欄には、下記の選択肢から該当するものを選択すること。なお、1件について2種類以上の是正処理を行った場合は、「既往1年間の処理済額（F）」欄と同じ行にそれぞれの「処理の種類」を記載すること。
 - 1 収納（保険料、租税等の徴収不足）、2 支払（保険料、租税等の徴収過大）、3 収納（補助金、保険給付金等）、4 収納（不正行為）、5 工事（手直し等）、6 減額調定（事由を具体的に「備考」欄に記載すること。）、7 不納欠損（事由を具体的に「備考」欄に記載すること。）、8 その他（具体的に「備考」欄に記載すること。）、0 「既往1年間の処理済額（F）」欄に該当がないもの
 - (エ) 直近の検査報告掲記事項については、前年6月30日以前に是正処理されたものについても、「前年6月30日までの処理済額（D）」欄に記載せずに「既往1年間の処理済額（F）」欄に記載すること。
 - (オ) 延滞金、加算金等元本に付帯する債権に充当されたものについては、これを是正処理済額に含めないこと。
- 5 「今後行うべき是正処理の方法」欄には、下記の選択肢から該当するものを選択すること。
 - 1 収納（保険料、租税等の徴収不足）、2 支払（保険料、租税等の徴収過大）、3 収納（補助金、保険給付金等）、4 収納（不正行為）、5 その他（「手直し工事」等、具体的に「備考」欄に記載すること。）、0 是正処理が完了したもの
- 6 本表は、年度順（年度の古い順）に記載し、前年度以前の検査報告掲記事項分の計、直近の検査報告掲記事項分の計及びそれらの合計を記載すること。
- 7 本表は、府省等又は団体別にそれぞれ別業とすること。